

「悩みや不安を抱える児童、若者、壮年期の方々と地域とのつながり」

中京区で暮らす人、働く人、その方々を支える地域組織・団体、行政機関のすべては地域福祉の主人公です。様々な地域での暮らし、地域活動があり、様々な課題がある中、苦しい状況に置かれている方々もおられます。そうした現状を正しく理解し、支える仕組みや取組があることを一人でも多くの方に知っていただけるよう区民集会を開催します。今回は、児童・若者・壮年期が抱える悩みや不安に寄り添う団体、施設、機関の取組をお聞きし、地域とのつながりについて、一緒に考える機会としたいと思います。

- 1 日 時 令和4年2月18日（金）13時30分～15時40分（受付13時～）
- 2 場 所 京都市男女共同参画センター ウィングス京都 2階 イベントホール  
（京都市中京区東洞院通六角下る）
- 3 実践報告 朝倉 美保 氏（Reframe）  
松山 廉 氏（京都市中央青少年活動センター）  
運営：公益財団法人 京都市ユースサービス協会）  
斎藤 タ子 氏（社会福祉法人 京都光彩の会 ワークステーションかれん工房）  
コーディネーター 福富 昌城 氏（花園大学社会福祉学部教授）
- 4 対 象 本テーマに関心のある区民、地域福祉関係者、福祉施設関係者
- 5 定 員 140名 \*定員の関係でご参加いただけない方のみご連絡差し上げます。  
\*一般来館者用の駐車場はありません。
- 6 参加費 無料
- 7 申し込み 裏面「参加申込書」に必要事項を記入の上、2月11日（金）までに電話・FAX  
またはmailにてお申込みください。また、参加に際して配慮が必要な場合は事前  
にお知らせください。
- 8 主 催 中京区地域福祉推進委員会
- 9 協 力 中京区社会福祉協議会・中京区民生児童委員会
- 10 新型コロナウイルス感染防止の対応について
  - ・マスクの着用をお願いします。
  - ・アルコール消毒の実施（会場にアルコールを準備いたします）。
  - ・会場内での座席は極力距離を確保します。

## 11 プログラム \*プログラム内容は変更する場合があります

|        |                                                                                                                                                                                                                                                    |
|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 13:30  | 【開会】                                                                                                                                                                                                                                               |
| 13:50～ | <b>【実践報告1】「子どもと若者の居場所を通して見えてきたこと」</b><br>～不登校、発達障害、HSC*などの困りごとを抱える子どもたちへの取組の現状と地域とともに紡ぎたい子どもたちとのつながり～<br>〈報告者〉朝倉 美保 氏（Reframe）<br>*HSC（Highly Sensitive Child）とは：アメリカの心理学者であるエレイン・N・アーロン氏が提唱した言葉で、「人一倍敏感な子供」という意味。「感覚や人の気持ちに敏感で傷つきやすい子ども」と定義されている。 |
| 14:20～ | <b>【実践報告2】「コロナ禍で揺れ動いた若者の暮らしそして心」</b><br>～中京区にある若者相談窓口に寄せられた声にある不安や悩み。大人として地域として寄り添えることとは？～<br>〈報告者〉松山 廉 氏<br>（京都市中央青少年活動センター 運営：公益財団法人 京都市ユースサービス協会）                                                                                               |
| 14:50～ | <b>【実践報告3】「地域と施設との連携」</b><br>～配食活動を通してみる施設利用者の様子～<br>〈報告者〉斎藤 夕子 氏<br>（社会福祉法人 京都光彩の会 ワークステーション かれん工房）                                                                                                                                               |
| 15:40  | 【閉会】                                                                                                                                                                                                                                               |

福祉のまちづくりを考える区民集会・中京区地域福祉推進シンポジウム

### 参加申込書

|                                                          |                                                                         |
|----------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|
| 氏 名<br>※複数名でご参加の場合は、参加される方のお名前をご記入ください。                  |                                                                         |
| ご所属                                                      |                                                                         |
| 連絡先（電話・FAX または mail 等）<br>※ 複数名でご参加の場合は、代表者の連絡先をご記入ください。 |                                                                         |
| 参加されるにあたっての必要な配慮<br>※ 配慮が必要な際には、右記に☑をご記載ください。            | 車いす使用・手話通訳必要 等<br>その他（ ）<br>※ 参加に際し配慮が必要な方は、2月10日（木）までに参加申し込みをお願いいたします。 |

\*記入いただいた情報は、当該事業の運営のみ使用いたします。

上記以外の目的で本人の了承なく個人情報を第三者に開示することはありません。

〈問合せ・申込み〉中京区社会福祉協議会（担当：大西・早樫・藤井）

TEL 075-822-1011 FAX 075-822-1829

メール fukusi06@mediawars.ne.jp